

議会質問

2017年12月5日

12月議会一般質問より抜粋

JR松山駅付近鉄道高架事業500億円の無駄遣いをやめて、駅舎と駅前広場の整備を急ぐべきではないか。

梶原議員

愛媛県は本年9月19日にJR松山駅付近連続立体交差事業の工期が当初の2020年度完成から、2024年度完成と4年延びたために費用が98億円もふえて当初予定の386億円から484億円になったと発表された。そもそも1時間に数本の列車しか走らない予讃線に鉄道高架事業が必要なのか。

市長の答弁

これまで予讃線と車両基地や貨物駅で市街地が東西に分断され、また、8カ所の踏切遮断では交通渋滞が発生し、防災上も含め、課題がありました。広域交通拠点として利便性を高めることはもちろん、分断された市街地を一体化し、魅力ある都市環境を創出することを目指しています。

梶原議員

工期が延びた原因と、その責任は誰が取るのか。結局誰も責任を取らず、98億円の税金を払わされるのは県民と市民であり、その内訳を厳しくチェックするべきではないか。

開発・建築担当部長の答弁

事業主体である愛媛県からは、用地取得が長期化したことや、事業所、法人などの移転に時間を要したことが原因である何と何っています。

梶原議員

①現在松山駅にある車両基地が伊予市と松前町に移設されることで、車両入れに伴う踏切遮断はなくなる。つまり車両基地の移設で、踏切が閉じる時間が列車通過時に限られるため踏切渋滞はなくなり、そもそも高架橋にする必要性がないのではないかと。また、移設後踏切は平均で1時間に何分遮断されるのか。

開発・建築担当部長の答弁

鉄道高架事業により、8カ所の踏切をなくすることで、車両入れの影響がない踏切でも渋滞の解消が図られます。

さらに、踏切事故がなくなり、分断されていた市街地の一体化も可能になるなど、事業効果は非常に大きく、鉄道の高架化の必要性はあると考えていますので、当初から平面での事業化を想定した検討は行っていません。

梶原

1時間に通過する列車は4〜5本です。つまり踏切遮断時間も1時間にわずか5〜6分しかなく、そもそも踏切渋滞などあり得ません。500億円の無駄使い！返してください！！



梶原ときよし（ネットワーク市民の窓）
2017年12月議会も一般質問と討論で3度登壇しました。（本議会全定例会8年間:31議会連続登壇:記録更新中）



9月会議最終日における、野志市長の議員排除の行動について

梶原議員

本年9月議会終了時に、野志市長の心情が透けて見える行動があった。それは、議会最終日恒例の各党派に対する市長以下の理事者の挨拶回りを、市政の問題点を指摘した一部会派だけは理由も告げず拒否したことである。

理財部長の答弁

二元代表制の意味については、これは、住民が地方公共団体の長と、議会の議員を直接選ぶ制度であり、市民福祉の増進という共通の目的のために、市長と議会が対等な立場で、互いの機能と分野を尊重しつつ、切磋琢磨しながら英知を集め、議論を交わすものであると理解しております。

閉会後の挨拶回りは、法令や制度で決められたものではなく、あくまで、理事者が自主的に行っていることであり、ご指摘の件は非礼とは考えていません。

願 伊方原発2号機・3号機を廃炉に 向かわせることを求める請願について賛成討論

請願

ネットワーク市民の窓の梶原時義でございます。私は請願第43号、伊方原発2号機・3号機を廃炉に向かわせることを求める請願について賛成の討論を行います。

昨日、12月13日に広島高裁において伊方原発3号機運転差し止めの仮処分決定がなされました。初めての高裁決定であり、3号機は止まりますが、ほんとうの危険は廃炉にするまでは続きます。事故が起きる前に絶対に廃炉にさせなければならぬと考えます。

「四国の電力は十分に余っています。危険な原発に頼る必要はありません」と始まる今回の伊方原発を廃炉にする請願は、本市市民の今と、そして子や孫の世代までも、ただ安全に安心して暮らしたいという最低限の願いが込められていると思います。

私たちの国は、広島・長崎が戦争でアメリカに原爆を落とされ爆撃しました。そして福島では、地震で原発が爆発して福島と東日本一帯が被爆しました。絶対に事故はありませんと原発を造ったのはこの？どなた？なのでしょう。

伊方原発は直近に中央構造線が走り、常に大地震の脅威にさらされていることは、否定できない恐怖の現実です。2016年の熊本でおきたような震度7程度の地震が伊方周辺で起きれば、過酷な事故につながることは明らかです。

また処分が出来ない危険な高レベル放射性廃棄物は伊方に貯まる一方です。これをどうするのかも決められない現実も、原発政策の破綻を物語っていると云わざるを得ません。去る12月10日、国連における核兵器禁止条約の採択を推進したアイキャンが、ノーベル平和賞を受賞しました。

（ネットワーク市民の窓）梶原ときよし

ノルウェーのオスロで行われたアイキャンへのノーベル平和賞授賞式で広島市の被爆者であるサロー節子さんは「核兵器は必要悪ではなく絶対悪である」と核廃絶を世界に訴えました。その言葉を借りるなら「電気が余っている以上、原発も必要悪ではなく絶対悪だ」と言わざるを得ません！！

もともと原発さえ造らなければ、四電は四国一の社会貢献企業であったはずですが、そこで原発や核の平和利用は必要だと考えておられる皆さんに聞きたいことがあります。人の命よりも経済を優先することを否定しない方々に申し上げたいことがあります。

ひとつは、伊方で事故が起きればどうなるのか、考えたことがあるのでしょうか。ふるさと愛媛はどうなりますか？あなただちのお金儲けのために私たちの命や財産はどうしてくれるのですか？

道後温泉にはイノシシさんしか入れなくなるのではないですか？命よりもお金が大切ですか？万が一があったら終わりです。以上即刻伊方原発廃炉に向けてアクションを起こすことをお願いして、梶原の賛成討論とします。



※原発のない暮らしを求めるえひめ県民署名にご協力ください。

8年間の実績

市民目線で着実な成果を出した8年間！

議会の活性化へ向けて前進

- セレモニー議会をやめさせるため、全議員の中でただ一人、理事者に議会質問全文の事前提出をせず、なれあい回答をやめさせ、緊張感のある質疑を展開
- 議会質問における「一問一答方式を導入させた（これまでのセレモニー議会から緊急感のある議案に激突）
- 全議会で毎回質問ができるようにさせた
- 教育委員会等の同意人事において抱え明記させるように変更
- 市所有施設への新電力導入をはかり、年間1億円以上の税金（電気代の無駄遣いをやめさせました）
- 施工業者限定で大失敗したりリフォーム補助事業を新築時の大工さんや住宅メーカーにも頼める制度に変更させ、大人数事業に導きました
- 小中学校のトイレ洋式化を促進（梶原の質問前は84校中39校/63カ所もあったのを残り18校20カ所に改善）
- 津波避難対策として市内8000カ所に海抜表示標識を設置
- 市道小野3号線（平井町・食鳥町）を東部地区の利便性が増加
- タウンミーティングでの司会をプロから職員に変更（1回8万円の司会料支払いをやめて無駄な税金支出を削減）
- 10年も続いた男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用
- 警察への戸籍簿本無断提供を大幅削減（これまで松山市は捜査に関係の無い人の戸籍簿本等を市民に無断で警察に提供していた
- 奥道後方面への道路標識を充実させ安全を確保、観光を活性化
- 湯の山団地内交差点全面改修を実現（安全な交差点に変更）

市民の生活相談や日常活動

- 校庭にバックネットを設置し長年懸案の安全を確保（湯山小）
- 公園に大人の健康遊具の導入促進（ドイツでは主流）
- 市街化区域農地への課税免除策として、生産緑地制度の地区指定を告示させた
- 危険だった道路の補修と改良（朝日ヶ丘・東長戸・湯の山）
- 生活道路の拡幅（山越）
- 毎年大量発生していた害虫を抑制（萱町）
- 帰国子女の就学支援（白浦）
- ガケ崩れ防止対策の実施（北条）
- 農業用水路の暗渠化で安全に（東石井）
- 農道の払い下げ相談を解決（市坪・竹原）
- 指定道路の舗装と下水道整備（古川南・保免）
- 市道舗装・白線表示のやり替え、側溝補修、危険水路の安全ポール設置等、市民の安全に関わることは即日対応
- 障害者福祉年金支援、生活保護支援、生活福祉支援等の行政支援の実行につなげる
- DVや親の教育放棄による被害を受けた女性や子どもの相談も解決

約束を実現させるために厳しく監視していきます！

- 女性の登用のない審議会をゼロにしていこう
- 生活保護受給者の就労支援の拡大
- 高齢者の電車・バス・フェリーのシルバーパスについて 議会本会議と市民福祉委員会で「シルバーパス」の実現に向けて何度も質問しましたが、野志市長・市政執行部の反対で実現できていません。しかしまず低料金化から、あくまで実現をめざします。

- 中学卒業までの診察・通院医療費の支援
- 子育て支援、就学援助の増額
- 国民年金程度で即入居できる
- 特別養護老人ホームの増設
- 高すぎる電車・バス・フェリーの市民負担軽減

地道な調査と活動で 着実に成果をあげています。

- 今後予想される大地震の津波被害対策として 市内8000カ所に海抜表示標識を設置させました。
- 市所有施設への新電力導入をはかり、年間1億円以上の税金の無駄遣いをやめさせました。
- 市内小中学校84校のうち39校に63カ所もあった子どもの嫌がる男女共用トイレを43カ所男女別々に改善させました。
- 学校トイレの洋式化率も28%から51%に改善させました。

議会質問や委員会質疑を行った上で、実現に貢献したもの



実現に向けて奮闘しています!!

約束させたもの

議会質問や委員会質疑を行った上で、実現に貢献したもの